

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	4802
平成18年度部名	保健所	課名	衛生試験所	課長名	内山 暁郎
平成19年度部名	保健所	課名	衛生試験所	課長名	内山 暁郎
事務事業名	衛生試験所維持管理費				
予算上の事務事業名	衛生試験所維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第1節 地域保健対策の充実				
施策名	第2施策 快適で安全な生活環境の確保				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	地域保健法第16条第13号ほか関係法令 相模原市庁舎管理規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
食品や生活環境の安全確保、感染症予防のため、必要な試験・検査を実施する衛生試験所が、その機能を十分果たすことができるよう適正に維持管理する。				(2) 対象(誰、何)	
				衛生試験所	
需用費 12,755千円 光熱水費、施設修繕料 他 役務費 67千円 電話料 他 委託料 10,492千円 施設等管理運営委託料(清掃委託、電気工作物、エレベーター、自動扉等点検委託) 事務作業等委託料(微生物安全検査室定期点検委託、廃棄物処分委託)					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	他市も同様に実施している。				
8 事業費の推移	[単位：千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	23,314	20,131	20,094
一般財源	0	0	23,220	20,037	20,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	94	94	94
人件費の合計	0	0	9,660	9,660	10,465
事業コスト合計	0	0	32,974	29,791	30,559
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	衛生試験所維持管理費			対象名称 と単位	延床面積(m <sup>2</sup> )
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	23,314	20,131	20,094
対象数	0	0	2,317	2,317	2,317
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	10,064	8,690	8,674
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.86	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	修繕対応	指標式と指標の説明		修繕実施箇所 / 修繕必要箇所	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	検査1検体あたりの維持管理費（円）	指標式と指標の説明		維持管理費 / 検査検体数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	3903.9		
目標	0.0	0.0	3903.9	3145.5	3091.4
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [ A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない ]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [ A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない ]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [ A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い ]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [ 有・無 ]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[            ]	：良好な状態を維持する事業			
	[            ]	：概ね良好な状況である事業			
	[            ]	：見直しを行う必要がある事業			
	[            ]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		現状では、十分な検査体制に至っているとは言えず、検査機器等の計画的な整備が必要である。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
検査項目、検体数等検査内容の見直し。 施設修繕については、適正な検査実施のため、即座に対応する。			政令指定都市への移行に伴い、国の通知による地方衛生研究所の機能が必要になり、さらなる検査機能の充実、調査研究、情報収集、研修指導機能などの整備が必要になる。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		事業所管課長による評価のとおり、検査・研究のための施設整備を計画的に行い、事業の実進を進める。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			